辰巳琢郎さん

Tatsumi Takuro

「一人娘への贈り物は、いつまでも忘れないものですね」

俳優の辰巳琢郎さんには、今も鮮明に記憶に残る〝贈り物〟がふたつある。長女の真理恵さんが誕生したときに贈ったユニコーンのぬいぐるみと、20才の記念に贈った肖像画だ。「娘が生まれた翌日に、仕事でニューヨークに渡ったんです。そのときに乗った飛行機にトラブルがあって、もうダメかと覚悟を決めた一方で、ひと目でも娘に会えてよかったと、心から思いました。そんなこともあって、娘に最初に選んだプレゼントのことは、強く印象に残っています」

20年後、成人式を迎える真理恵さんへの贈り物として用意したのは肖像画。「滅多に着ない振袖を作るよりいいのではないかと、女房と相談して決めました」

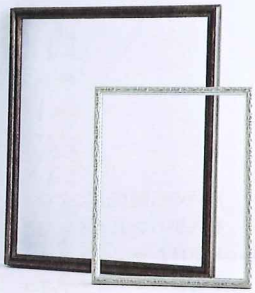
製作を依頼したのは、真理恵さんも子どもの頃からファンだったという、笹倉鉄平画伯。ふだん、人物を描くことはないが、長年、家族ぐるみのつき合いをしていたこともあり、快諾してくれた。「実は、笹倉さんとの縁を作ったのは娘でした。まだ小学校に上がる前、新聞広告に載っていた鉄平さんの絵を指差して『この絵が見たい』と言ったんです。それで展覧会に連れていったら、僕のほうが気に入ってしまって。結局、その絵を買うことになりました」

成人式直前、何も知らされないまま、笹倉さん本人から肖像画を渡された真理恵さんの驚きようと喜びようは、今も忘れられない。ひとつの画面に描かれていた表情は3つ。「ひとつはきりっとした厳しい顔で、『私、こんな顔するかなあ』と言っていましたけどね」と、辰巳さんは笑う。振袖姿の記念写真では残らなかったであろう、生き生きとした20才の表情は、家族の大切な宝物となった。

知性・品格・遊び心と三拍子そろった俳優として活躍中。昨年、ソプラノ歌手である真理恵さんと舞台初共演を果たす。（撮影協力・アートテラス）

衣装：NEWYORKER／株式会社ニューヨーカー

辰巳さんが「ちょっとした贈り物」に使うのが、自らプロデュースした100％国産原料のロゼ・スパークリングワイン。「山ぶどう」のパンチの効いた酸味と、「甲州種」のデリケートな風味が見事に調和。〈今様〉720ml 2,940円／キッコーマンお客様相談センター（電話0120-120-358）



デジタルフレーム全盛の時代だからこそ、額装した絵画や写真は特別な意味を持つ。作品のイメージにあわせて誂えたい。フルオーダーの額縁の注文は、店頭でのみ受けつける。オーダー額縁／K. ITOYA（電話03-3561-8311）

多忙な辰巳さんが、移動中でも作業できるよう、事務所のスタッフはポータブルBD/DVDプレイヤーを贈った。「自分が必要なものを察してもらえるとうれしいですね」。〈ポータブルブルーレイディスク／DVDプレイヤーBDP-SX910〉39,800円／ソニーお買い物相談窓口（電話0120-777-886）

このマークの商品は「POINT名人.com」でご購入いただけます。
詳しくは http://www.point-meijin.com/
POINT名人.com このバナーをクリック